

# 教科：英語

## 1. 受験勉強のやり方（何をすればいいか）

- 単語は単語帳を毎日数ページ取り組み、その単語帳を1周だけでなく2、3周しよう。
- 文法は1年生から復習。完璧と思っている、意外な落とし穴があることに気づけます。
- リスニングは、自分が理解できるスピードの英語を毎日聞いておきましょう。
- A page a day を活用して単語や文章を書く練習をしましょう。そしてその内容を覚えることができたか、自分でテストを試してみましょう。

## 2. 学習のポイント

- 公立高校の入試は、「中学校で学習したこと」が出題されます。
- 文法は、受動態や現在完了、関係詞、現在分詞／過去分詞は例年よく出題される傾向にあります。基本的な問題に繰り返し取り組みましょう。（現在完了、関係詞、現在分詞／過去分詞は中学3年生で学習する内容です。）
- 会話表現なども出題される可能性があります。教科書をよく見直しておきましょう。千葉県公立高校入試での会話表現の問題は、過去5年間は記号で出題されています。
- 千葉県公立高校入試では、1月～12月・曜日を英語で書く問題がよく出題される傾向にあります。書けるようにしておきましょう。
- 長文読解の設問は、これが正解であるという根拠が必ずあります。感覚で答えず、その根拠をよく読んで探しましょう。
- 長文読解は、設問を先に読みましょう。先に読んでいれば、解答を探しながら読むことができ、時間短縮につなげることができます。
- 英作文は、日常での会話や場面設定に応じて吹き出しを埋める、または自分自身の意見を答える問題が出題される傾向にあります。毎日英語で日記を書くことで練習しましょう。

## 3. 新たに準備するもの

- 1年～3年生の内容が復習できる参考書（解説が自分で理解できるもの。）
- 単語帳（持っているならそれを使おう。新たに買う必要はない。）